

Contents

Information	1
Business Angle	2~3
Activities	4

【事務局】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-37-4 友田三和ビル3F
 TEL 03-3296-0769 FAX 03-3296-0779 URL http://www.ajec.com/

Information

◆ 編集プロダクションフェアを開催 第3回「日本編集制作大賞」の選考も実施

7月10日(木)～13日(日)に東京ビッグサイトで開催される第15回東京国際ブックフェアで、今年も「編集制作プロダクションフェア」を同時開催します。日本編集制作会社協会のブースでは、会員ガイドや入会案内、協会報などを配布し、協会活動を紹介しますとともに、会員社が編集制作した最新の代表作「我が社の一冊」を展示。この展示作品の中から、来場者に優秀な作品を選んでいただく第3回「日本編集制作大賞」の選考審査会も予定しています。

●日本編集制作大賞とは

当協会の会員社が全部または大部分の編集制作業務に携わった単行本、雑誌、教材、ムック、PR誌、カタログなどの作品の中から、①クオリティ、②スキル、③ルーチン(継続性)などの面で特に優れた作品を選考し、各賞を決定します。選考対象は編集制作プロダクションフェアの協会ブースに展示する「我が社の一冊」で、

1社1作品に限定します。

受賞作品にはリボン記章をつけ、会期後半2日間にわたって展示披露するほか、後日、授賞式を開催し、表彰楯を贈呈します。

日本編集制作大賞の各賞は以下のとおりです。

- ◇日本編集制作大賞グランプリ 1点
- ◇ " 一般書部門賞 1点
- ◇ " 企業出版部門賞 1点
- ◇ " 教材部門賞 1点

●選考方法

- ①応募条件 表紙のインパクトが選考に大きな影響を与えることから、表紙・装丁は自社でデザインまたは企画していることを条件とします。
- ②展示方法 候補作品は、作品の内容、携わった仕事の範囲などを明記・添付し、一般書、企業出版、教材の3部門にわけて陳列棚に展示します。
- ③配置場所 作品を配置する場所は公正を期するため部門ごとに抽選によって決め、各作品に番号を付けます。



東京国際ブックフェアのオープニングセレモニーで来賓とともにテープカットする細江弘司理事長(右端/2007年7月)

④投票資格 協会ブースに来場した人全員に投票資格がありますが、作品を出展した会社の社員は投票できません。また、不正防止のため記名投票とし、1人1票とします。

⑤選考期間 選考会は協会ブース内に限って行い、版元、書店、取次などの出版関係者や専門家が多く来場する会期前半の2日間(7月10日～11日)に行います。

⑥集計作業 投票は2日目の午後5時をもって終了し、ただちに担当理事が立ち会いのもとで集計します。

⑦集計方法 部門賞は各部門の最高得点に、グランプリは各部門の応募点数を考慮して決定します。

$$\left(\frac{\text{当該作品の得点} \times \text{その部門の応募点数}}{\text{全応募点数}} \right)$$

なお、応募条件を満たさない場合、記載に虚偽があった場合、投票に不正な行為があった場合などは、投票結果に関わらず失格となります。

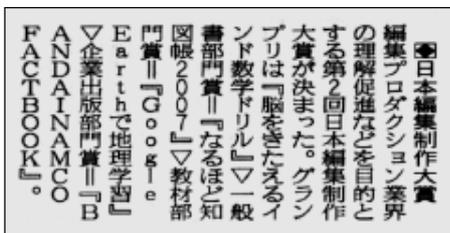
個別出展予定の会員社

- (株)アルク出版企画
- (株)エーアンドエス
- (株)エディット
- (株)オフィス201
- (株)カルチャー・プロ
- (株)くすのき舎
- (株)タカオ・アソシエイツ
- (株)パルスクリエイティブハウス
- (株)プランディット
- (株)群企画
- (有)木杵舎

(音順)



編集制作プロダクションフェアの協会ブースでは、会員社がエントリーした「我が社の一冊」を展示。その中から来場者に優れた作品を選んでもらい、「日本編集制作大賞」の決定します。昨年は273名の方に投票していただきました。



第2回「日本編集制作大賞」の受賞結果を報じる産経新聞の記事(2007年7月15日付、13面「手帖」)

◆ 25周年を迎えてさらに活動が活発化 協会加盟のメリットもますます増加

日本編集制作会社協会は1983年4月に創設され、今年で25周年を迎えました。この間、編集制作のスキルアップと業界の地位向上を目指し、さまざまな活動を展開してきました。協会は今年中にも社団法人化を目指しており、協会加盟のメリットもますます高まっています。

① 営業活動のバックアップ

ホームページ、手帳、会員ガイドなどの情報発信媒体や、「編集制作プロダクションフェア」などのイベントを通じて、会員社のPRに努めています。また、協会事務局に引き合いのあった「仕事の依頼」は、透明性・公

平性の原則から、正会員社すべてに公開しており、大きな取引に発展することも少なくありません。

② 編集者の養成と社員教育

編集技術の向上と編集ノウハウの蓄積、編集制作のデジタル化に対応した先端技術の習得、そして受講者の相互交流などを目的に、2006年より年10回の「編集技術講座」を開講。全カリキュラムを受講した人には、修了証を授与しています。そのほか、毎年秋には「拡大編集セミナー」も開催しています。

③ 業界内外の情報収集

定期的に開催される部会や例会な

どの各種行事を通して、会員仲間からさまざまな情報を得ることができます。また、毎年夏に「経営研修合宿」を開催したり、海外のブックフェアや出版社などを視察する「海外研修ツアー」も行っています。

④ 相談／コラボレーション

一人ではなかなか解決できない経営者としての悩みも、会員同士の意見交換から解決の糸口を見いだすことができます。また、著作権、契約取引、労務などの問題については、当協会の顧問弁護士に相談することも可能です。そのほか、会員同士のコラボレーションや、共同作業などもさかんに行われています。

⑤ 顧客に対する信頼

日本で唯一の編集プロダクションの業界団体である当協会に加盟することで、取引先からの信頼が増すだけでなく、新たな顧客との交渉でも有利です。この信頼性をさらに高めるために、2006年より「日本編集制作大賞」を創設し、東京国際ブックフェア内の協会ブースで選考および受賞作品の展示を行っています。

日本編集制作会社協会の歴代理事長

初代	菅野 尚	元・三省堂教育開発社長	1983年4月～86年4月
第2代	柚口 篤	元・ユス編集工房社長（故人）	1986年4月～88年5月
第3代	高雄宏政	タカオ・アソシエイツ社長（現・理事 事務局長）	1988年5月～93年5月
第4代	荻野洋一	元・ロム・インターナショナル社長	1993年5月～96年5月
第5代	須藤靖夫	カルチャー・プロ社長	1996年5月～02年5月
第6代	檜森雅美	アーク・コミュニケーションズ社長（現・監事）	2002年5月～06年5月
第7代	細江弘司	オフィス201社長	2006年5月～

Admission

新入会員社紹介

「正」は正会員、「準」は準会員

正 株式会社 プランディット

住所 〒206-0033 東京都多摩市落合
1-32-1 交通財団ビル5F
TEL. (042) 357-3211
FAX. (042) 357-5552
URL <http://www.plandit.co.jp/>
代表 代表取締役 小谷昌宏
設立 1988年4月14日
社員数 58名
取引先 ベネッセコーポレーション、朝日新聞社、旺文社、声の教育社、JTB、英俊社、各種行政団体、各種学術団体ほか
特徴 「こどもたちの学びのモチベーションを高めたい!」という想いで集まった“人材”と5教科トータルで受託できるパワーを強みとして、編集にまつわるお仕事を幅広く受託しています。

準 有限会社 秀明舎

住所 〒112-0013 東京都文京区音羽
2-3-22 音羽FAビル
TEL. (03) 3946-2045
FAX. (03) 3946-5718
URL <http://www.shumeisha.co.jp>
代表 代表取締役 堀内源太郎
設立 1963年
社員数 8名
取引先 講談社、青春出版、イカロス出版、ぎょうせい、サンブレイン、アリコシステムズほか
特徴 文字組版をベースとして、印刷物制作ならびにデジタル（Web／電子媒体）コンテンツの企画・制作・販売を行っています。

準 株式会社 コーヤマ

住所 〒101-0061
東京都千代田区三崎町2-16-9
TEL. (03) 3288-5531
FAX. (03) 5213-8512
URL <http://www.e-koyama.com/>
代表 代表取締役 牧野伊久男
設立 1990年4月
社員数 15名
取引先 新日本印刷、三秀舎、開成印刷ほか
特徴 約20年前に写研電算写植の入力・組版の会社として創業。データベースなど、量生産の組版・数式・学参・史誌 etc…。一方、PR誌・会社案内・マニュアルなどのデザインから印刷も手がけています。オンデマンド出力サービスも行っています。

2007年度の主な行事活動

◆4月18日 春季親睦ゴルフコンペ

4組16名が参加して開催（東京／桜ヶ丘カントリークラブ）

◆4月20日 編集技術講座 第1回

「良き編集者とは」（講師：鷺尾賢也氏、講談社顧問）

◆5月18日 第25期通常総会・懇親会

2006年度事業報告および決算報告、2007年度予算案などを審議

◆5月25日 編集技術講座 第2回

「企画を立てる」（講師：鷺尾賢也氏）

◆6月15日 拡大協議会

協会運営全般について意見交換を実施（東京・神保町／紅楼夢）

◆6月22日 編集技術講座 第3回

「原稿整理をする」（講師：小川美奈子氏、小学館出版局家庭編集部編集長）

◆6月26日 一般書・企業出版部会

「受注価格の下落にどう対応するか」をテーマに情報交換（東京・四谷／出島厨房）

◆7月5日～8日

編集制作プロダクションフェア

東京ビッグサイトで開催された「東京国際ブックフェア」と同時開催。協会の特設ブースで展示した会員各社の「我が社の一冊」の中から、第2回「日本編集制作大賞」を選考

◆7月13日～14日 経営研修セミナー

「経営白書」の発表、協会の法人化に向けたディスカッションなどを実施し、夜は



懇親会を開催（箱根パークス吉野）

◆7月20日 編集技術講座 第4回

「判型と組みを決める」（講師：小川美奈子氏）

◆8月31日～9月5日 海外研修ツアー

中国で開催された「北京ブックフェア」や中国のDTP会社などを視察

◆9月13日 教材&デジタル合同部会

教材系の会員社が集い、情報交換を行う。日本編集制作大賞の授賞式も実施（東京・小川町／IWAKURA）

◆9月14日 編集技術講座 第5回

「デジタル時代の校正の基本」（講師：竹村義久氏、麦秋アートセンター代表取締役）

◆10月4日 秋季ゴルフコンペ

千葉県八千代市の中山カントリークラブで開催（20名が参加）



◆10月18日 秋の例会

「知っておきたい事業承継対策」をテーマに税理士の今村正氏が講演（東京・神楽坂／出版クラブ会館）

◆10月26日 編集技術講座 第6回

「取材と原稿の書き方」（講師：武田薫氏、フリーライター）

◆11月8日 拡大編集セミナー

集英社コミックス・コンテンツ販売部部長の柳本重民氏、日本出版販売www.推進部MD課係長の富樫建氏、小学館ネットメディアセンター“SooK”支配人の大家正治氏、光文社出版局長の古谷俊勝氏を講師に迎えて開催。約100名が

参加（東京・一ツ橋／日本教育会館）



◆11月16日 編集技術講座 第7回

「編集者のためのデザイン・レイアウトの基礎」（講師：佐々木剛士氏）

◆12月12日 忘年会

賛助会員や外部講師など約60名が参加（東京・駿河台／山の上ホテル）

◆1月18日 一般書・企業出版部会

協会顧問弁護士の桑野雄一郎氏（骨董通り法律事務所）も参加し、版元・クライアントとの契約書の雛形作りなどについて意見交換（東京・四谷／出島厨房）

◆1月25日 編集技術講座 第8回

「紙の知識」（講師：小原直孝氏、有馬健氏、日本紙パルプ商事）

◆2月15日 教材・デジタル部会

好学出版常務の小倉弘行氏から「教材の仕事はこれからどう動くか」について解説を受ける（東京・錦町／ふくるる）

◆2月22日 編集技術講座 第9回

「印刷の知識と最新技術、製本の種類」（講師：青木利明氏、(株)クリエイティブ・センター企画推進部部長）

◆3月14日 編集技術講座 第10回

「トラブルを防ぐために知っておきたい出版と法律」（講師：桑野雄一郎氏、骨董通り法律事務所）。講義後には修了式・懇親会を開催



◆協会創立25周年を記念して永年会員を表彰

日本編集制作会社協会は、今年4月に創立25周年を迎えました。これを記念して、5月27日に開催された通常総会終了後の懇親会で、20年以上にわたって会員として協会活動を推進し、協会の発展に尽くしてきた12社に対して、その功績を讃えるとともに、感謝の意を表し、記念楯を贈呈しました。



受章者を代表してあいさつする(株)カルチャー・プロの須藤靖夫社長（写真中央）

20年以上在籍の会員社

株式会社オフィス201

株式会社カルチャー・プロ

株式会社キャデック

株式会社桂樹社グループ

株式会社情報列車

株式会社全通企画

株式会社タカオ・アソシエイツ

テープリライト株式会社

株式会社麦秋社

株式会社フロンテア

株式会社メディアユニオン

株式会社ロム・インターナショナル

第40回春季ゴルフコンペ

4
9

毎年恒例の春季ゴルフコンペが、4月9日(水)に埼玉県狭山市の武蔵カントリークラブ笹井コースで開催されました。当日は4組15名が参加し、(有)南雲デザインの南雲美恵氏がネット75(グロス100、HC25)で優勝しました。準優勝は(株)創英の中井淳夫氏、3位はピーアールコンビナート(株)の橋爪清氏でした。



優勝カップを手にする南雲美恵さん

第3期 編集技術講座 (第1回~第3回)

4
24 5
22 6
19

第3期「編集技術講座」が、4月24日より東京・一ツ橋の日本教育会館で開催しました。編集技術講座は、編集制作の知識や技術習得を目的とするもので、年10回の体系的なカリキュラムに基づき実施されます。今年は「応用編」と位置づけ、書籍・雑誌の編集者が「私の編集」について講義します。

第1回は宝島社編集2局の下村綾子氏が『「チーム・バチスタの栄光」の舞台裏』について、第2回はPHP研究所新書出版部の横田紀彦氏が『「女性の品格」はこうして生まれた』と題して講義。また、6月19日に開催された第3回では、文藝春秋「スポーツ・グラフィック ナンバー」前編集長の河野一郎氏が、「スポーツに人は何を求めるのか?」について講義しました。

当講座は来年3月まで行われ、毎回スポットでの受講(1講座3,000円)も受け付けています。



第1回講師の下村綾子氏



第2回講師の横田紀彦氏

第26期通常総会/創立25周年記念懇親会

5
27

第26期通常総会が、5月27日(火)午後5時から東京・神楽坂の日本出版クラブ会館で開催されました。総会では2007年度の決算報告と2008年度の予算案、定款変更、新役員選出などが審議されました。

また、総会終了後に同会場で開催された懇親会では、協会創設25周年を記念し、多年にわたり協会活動に貢献してきた会員社に対して、その功績を讃え、記念の楯が贈呈されました(3ページ参照)。



56名が参加した通常総会後の懇親会

拡大協議会

6
12

拡大協議会が6月12日(木)午後6時30分から東京・神保町の「紅楼夢」で開催されました。拡大協議会は、役員のほか各委員会の副委員長、各部会の副部長が集まり、協会運営やさまざまな施策に関して意見を聞く場で、理事会の諮問的な機関としての役割を果たしています。今年は会員拡大や社団法人化などについて、意見交換が行われました。

新役員体制と管掌部門

(2008年5月末現在、敬称略/音順)

理事長	細江 弘司 (株)オフィス201	組織委員長 兼務
副理事長	小椋山 範男 (株)ブレンプール	教育委員長 兼 企業出版部会長
事務局長	高雄 宏政 (株)タカオ・アソシエイツ	広報委員長 兼 社団法人化委員長
理事	鈴木あきら (株)オフィス・サンタ	経営委員長 兼 デジタル部会長
理事	平田 顕 (株)キャデック	一般書部会長
理事	山本 肇圀 (株)シナップス	教材部会長
監事	坂井 一之 (株)風讃社	
監事	檜森 雅美 (株)アーク・コミュニケーションズ	

<拡大協議会メンバー>

教育副委員長	小林 哲夫 (株)エディット	
広報副委員長	小原 好春 (株)アイフィス	
経営副委員長	坂井 一之 (株)風讃社	*監事と兼務
組織副委員長	南雲 美恵 (有)南雲デザイン	
一般書副部会長	檜森 雅美 (株)アーク・コミュニケーションズ	*監事と兼務
教材副部会長	須藤 靖夫 (株)カルチャー・プロ	
企業出版副部会長	中井 淳夫 (株)創英	
デジタル副部会長	酒井 文人 (株)説話社	

経営研修セミナー (予定)

毎年恒例の「経営研修セミナー」を、今年は7月25日(金)~26日(土)に下記の通り山梨県の石和温泉「ホテルやまなみ」で開催します。

<記>

集合時間 午後1時30分(現地集合)

<セミナーの内容>

- ◆第1部 パネルディスカッション
編集プロにおける出版事業の現状と可能性
- ◆第2部 事例研究
ニッチ市場を切り拓く編集プロのビジネスモデル
- ◆第3部 会員社の紹介
(新入会員社を中心に2~3社を予定)
- ◆懇親会 午後6時~
7月26日(土)
*オプションでゴルフコンペを用意